

飛驒に大学がやってきた!!

第11回 オープンカレッジ in 飛驒 2022 受講生募集

【主催】 飛驒・世界生活文化センター活用推進協議会
(岐阜県・高山市・飛驒市・下呂市・白川村)

【協力】 一般財団法人 飛驒高山大学連携センター
【後援】 岐阜県教育委員会

1 名古屋芸術大学

開講日 9/25 (日) ※受講料の他に画材費 500 円が必要
絵画鑑賞とは?目で見て心で感じる為に~実技講座・和紙の重ね貼りによる日本画表現

長谷川 喜久 (名古屋芸術大学芸術学部 教授)

- ①13:00 ~ 14:30 「絵画鑑賞とは?目で見て心で感じる為に」
- ②14:40 ~ 16:10 「実技講座・和紙の重ね貼りによる日本画表現」

美術館やギャラリーなどに並ぶ絵画は人の心を落ち着かせたり高揚させたりします。そのような多くの作品の中、好きなテーマのものもあればどうも苦手で目を背けてしまう様なものもある事でしょう。色彩や構図、テーマなどから作者の意図を読み取り絵画鑑賞を楽しむためにはどうしたら良いのか、そのヒントを考えます。実技講座では水干絵具と墨を使って、和紙の重ね貼りによる表現を体験し、柔らかな色彩を楽しんでいただきます。

2 東京大学

開講日 10/1 (土)
飛驒 KAGRA による重力波観測

大橋 正健 (東京大学宇宙線研究所 教授、重力波観測研究施設長)

- ①13:00 ~ 14:30 「飛驒 KAGRA による重力波観測：前半」
- ②14:40 ~ 16:10 「飛驒 KAGRA による重力波観測：後半」

重力波はアインシュタインが 100 年ぐらい前に予言した時空のさざ波です。2015 年の重力波の初観測によって、重力波天文学という新たな分野が生まれました。日本では岐阜県飛驒市神岡町に基線長 3km の L 字型をした重力波望遠鏡 KAGRA が 2019 年に完成し、着実に整備が進んでいます。重力波および KAGRA がどのように宇宙を観測するかをわかりやすく解説します。

会場 / 飛驒・世界生活文化センター
(岐阜県高山市千島町 900-1)

受講料 / 1 講座 2,000 円

飛驒地域の中学生・高校生は無料で受講いただけます

定員 / 1 講座 20 名

郷土学習・探究学習
にもおすすめ

【お問合せ】

飛驒・世界生活文化センター 指定管理者 飛驒コンソーシアム
〒506-0032 岐阜県高山市千島町 900-1 TEL.0577-37-6111
休館日 / 毎週火曜日 (祝日の場合は翌平日)

3 東京都市大学

開講日 10/16 (日)
SDGs の「住み続けられるまち」をどう創るか

西山 敏樹 (東京都市大学都市生活学部 准教授)

- ①13:00 ~ 14:30 「住み続けられるまちを創るための社会実験とポイント」
- ②14:40 ~ 16:10 「高山地域を住み続けられるまちにするために必要な活動とは? (ワーク)」

SDGs が各所で問われるようになり、特に我々が生きる都市そのもののように住み続けられるまちにするか、都市学を中心に研究が進められている。その実現に向けては、まちそのものを社会実験の場にして、生活者を巧みに巻き込みながら、あらゆる立場の人々が共創していくことが大切である。本講座では、住み続けられるまちを具現化するための社会実験の実例も交えて、SDGs の住み続けられるまちをどう創るのか、みんなで考える。

4 岐阜協立大学

開講日 10/29 (土)

新たな地域振興の潮流「スマートベニュー®」とは

原田 理人 (岐阜協立大学経営学部 教授)

篠田 知之 (岐阜協立大学経営学部 准教授)

①13:00 ~ 14:30 「新たな地域振興の潮流『スマートベニュー®』とは：前半」

②14:40 ~ 16:10 「新たな地域振興の潮流『スマートベニュー®』とは：後半」

街づくりの中核を担うスポーツ施設

これまでの日本国内におけるスポーツ施設は、公共的な役割のもと、郊外に立地する単機能型体育施設として建設されてきた。今後は、集客力のあるスポーツ施設を街づくりやコンパクトシティの中核を担う交流施設とすることが検討されており、それらの開発は、多機能複合型、民間活力導入、街中立地、収益力向上等がキーワードになると考えられる。これら要素を備えた交流施設は「スマート・ベニュー」とよばれている。本講義では、このような新たなスタジアム・アリーナ開発の潮流を探る。

5 京都大学

開講日 10/30 (日)

宇宙天気予報と太陽観測

永田 伸一 (京都大学大学院理学研究科 助教)

①13:00 ~ 14:30 「最新の太陽研究-太陽と地球の関係を中心に-」

②14:40 ~ 16:10 「光学望遠鏡の仕組み」

民間企業による宇宙旅行、有人での月、火星探査の計画が進められる中、宇宙での人類の活動に影響を及ぼす太陽の研究の重要性が高まってきました。高山市上宝町蔵柱にある京都大学飛騨天文台では、先端的な観測装置を駆使した太陽の研究を行っています。飛騨天文台の望遠鏡や、人工衛星を用いた最新研究からわかってきた、太陽活動と地球・人類への影響について解説します。また、簡単な工作を通して、光学望遠鏡の仕組みについても学びます。

6 岐阜大学

開講日 11/5 (土)

飛山濃水の文学

林 正子 (岐阜大学 名誉教授・元副学長)

①13:00 ~ 14:30 「森田草平『煤煙』の〈故郷〉」

②14:40 ~ 16:10 「江夏美好『下々の女』の〈故郷〉」

かつては災害の要因を示した「飛山濃水」という表現は、現在では、山に恵まれた飛騨と水(川)の豊かな美濃という、岐阜県の自然を明快に表す言葉として知られています。この講座では、岐阜県ゆかりの作家と作品を紹介するとともに、美濃出身の森田草平(1881~1949)『煤煙』(1909)と飛騨出身の江夏美好(1923~82)『下々の女』(1966~70)をおもな題材として、〈故郷〉という地域の〈場所の力〉が文学作品にどのように発揮されているかを論じます。

7 中部大学

開講日 11/6 (日)

カーボンニュートラルと我々の暮らし

山羽 基 (中部大学工学部 教授、国際ESD・SDGsセンター長)

①13:00 ~ 14:30 「エネルギーとカーボンニュートラル」

②14:40 ~ 16:10 「我々の暮らしとカーボンニュートラル」

我が国では2050年までのカーボンニュートラルの実現を宣言しています。カーボンニュートラルとはどのようなことなのか、エネルギー利用の歴史を振り返って考えます。その達成に我々の暮らしはどのような影響を受けるのか、について建物のエネルギーの観点から講義します。エネルギー資源の利用のされかた、今後の30年の見通し、住宅・建物でのエネルギー消費などについて解説します。

8 文教大学

開講日 11/12 (土)

<ジェンダー(gender)>の国際学:<ジェンダー>の視点から見える世界

椎野 信雄 (文教大学国際学部 教授)

①13:00 ~ 14:30 「<ジェンダー>の視点から見える世界を理解する」

②14:40 ~ 16:10 「<ジェンダー>の視点のない現代日本社会の問題の所在」

国際学は、世界を見る視点(グローバル global な視点)を学びます。グローバルな視点には、ジェンダー(gender)の視点も含まれています。実は、世界を見るためには、世界を見るための<視点>が必要なのです。<視点>とは、perspective(パースペクティブ)のことであり、パースペクティブは、視点の取り方によってもの(対象)の見え方が変化することです。具体的な個々の「言語」には、それぞれ独自のパースペクティブが内在しています。私たちの語っている日本語には、現在、<ジェンダー>の視点がありません。<ジェンダー>の視点から見える世界を理解することによって、<ジェンダー>の視点で世界を見ることのできない現代日本社会の問題の所在を、皆さんと共に考えてみます。

9 愛知大学

開講日 11/13 (日)

多文化共生とコミュニケーション

平高 史也 (愛知大学文学部 特任教授)

①13:00 ~ 14:30 「多文化共生とコミュニケーション：前半」

②14:40 ~ 16:10 「多文化共生とコミュニケーション：後半」

30年ほど前から外国籍の住民や観光客の増加によって、言語や文化の異なる人々と接する機会が多くなっています。また、学校では外国語の早期教育の必要性が強調され、2020年度から英語が教科になっています。異言語異文化との共存という問題に、私たちはどのように向き合っていくらよいのでしょうか。この今世紀の大きな課題の一つについて、コミュニケーションという切り口から一緒に考えてみましょう。

10 國學院大學

開講日 11/19 (土)

少子高齢化時代の地域コミュニティ

松本 貴文 (國學院大學観光まちづくり学部 准教授)

①13:00 ~ 14:30 「移動と地域コミュニティ 誰が地域コミュニティのメンバーか」

②14:40 ~ 16:10 「環境と地域コミュニティ 地域環境を活かしたつながりづくり」

少子高齢化の進む今日、様々な場面で地域コミュニティが注目されています。しかし、その大切さが強調される一方で、担い手の減少や地域活動の停滞などの課題も顕在化しています。この講義では、主に農山村の取り組みを事例としながら、これからの時代の幸せな暮らしを支えるコミュニティとはどのようなものかを考えます。

11 慶應義塾大学

開講日 11/23 (水・祝)

ドラマや映画を通じて地域に対する理解を深める

長田 進 (慶應義塾大学経済学部 教授)

①13:00 ~ 14:30 「都市で見られる現象についてその理解を助ける理論を紹介する」

②14:40 ~ 16:10 「実際に映像作品を分析することで、都市について考えてみる」

この講座では、ドラマや映画などの作品の舞台としての地域に着目して、映画などの作品を取り上げながら、地域を理解する理論について実感をもつことを目指します。一時間目には、地理学の知見を紹介することを通じて、都市・地域に対する理解を深めるための考え方を学びます。二時間目は、一時間目の内容を踏まえて、いくつかの映像作品を取り上げて地域を理解することで、映画の内容がより興味深くなることを実感する機会とします。

12 信州大学

開講日 11/26 (土)

飛騨山脈の成り立ち2022

原山 智 (信州大学理学部 特任教授)

①13:00 ~ 14:30 「大河川流路変更の歴史 - 飛騨川、宮川、梓川」

②14:40 ~ 16:10 「世界一若い花崗岩と飛騨山脈の急速隆起」

飛騨の地から望む北ノ俣岳、黒部五郎岳、笠ヶ岳、槍穂高連峰、乗鞍岳、御嶽山。この大パノラマは飛騨の宝ですが、太古の昔から存在したわけではありません。その壮絶とも云うべき 300 万年間の成り立ちの歴史を、45 年間追求してきた研究成果をもとにお話したいと思います。参加された方は、飛騨の地によくぞ生まれたと誇りをもたれることと思います。

13 岐阜協立大学

開講日 11/27 (日)

心身両面から健康について考える

奥村 太志 (岐阜協立大学看護学部 教授)

神谷 真有美 (岐阜協立大学看護学部 教授)

①13:00 ~ 14:30 「現代社会におけるメンタルヘルス」

②14:40 ~ 16:10 「我が国の健康指標の今と健康寿命の延伸に向けて考える」

①地域社会・職場・家族における「人と人のつながりの変化」から、現代社会の現状を理解していただき、そのうえで、精神的な意味での「発達」と「精神的健康」について情報を提供(講義)し、メンタルヘルスの向上とその維持について、参加者とともに検討する形で進めます。

②健康日本21(第二次)は、第4次国民健康づくり対策として2013年度に開始されました。健康寿命の延伸と健康格差の縮小を最終的な目標にして、生活習慣病の予防など53項目の目標が設定されています。今年度10年目を迎え、6月に最終評価報告書(案)が出されました。それをもとに次の健康づくり運動プランが策定・公表される予定です。今回は、我が国の健康の状況を知り、その課題を考えるとともに、個人にとっても重要である健康寿命を延伸するにはどうしたらいいのかを具体的にお伝えします。

郵便はがき

お手数ですが
63円切手
お貼り下さい

5 0 6 0 0 3 2

岐阜県高山市千島町900-1

飛騨・世界生活文化センター
オープンカレッジ係 行

オープンカレッジ in 飛騨 2022
申込書

各講座の申込締切日(2週間前)までに郵送(切手貼付)、もしくはご持参ください。
申込締切日前でも定員に達した講座は締切とさせていただきます。

申込方法

次の①②いずれかの方法でお申込みください。

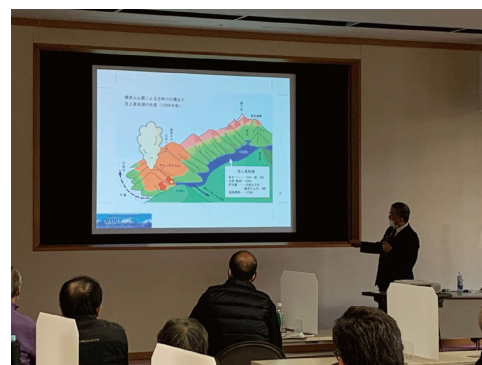
電話・FAXでのお申込みはお受けできません。



①右記 QR コードを読み取り、応募フォームより

②下記申込書を飛騨センターへ提出 [郵送 (切手貼付)] [窓口]

※受講者には、各講座とも申込締切日後に「受講案内」を郵送またはメール送信いたします。



今後、特別講座が追加される場合がございます。その際は改めてお知らせいたします。

オープンカレッジ in 飛騨 2022 受講申込書 2022年 月 日

講座番号	受講を希望される講座の講座番号を右欄にご記入ください。	受講希望講座番号
1	9/25(日): 絵画鑑賞とは? 目で見て心で感じる為に~ 実技講座・和紙の重ね貼りによる日本画表現(名古屋芸術大学)	
2	10/1(土): 飛騨 KAGRA による重力波観測(東京大学)	
3	10/16(日): SDGs の「住み続けられるまち」をどう創るか(東京都市大学)	
4	10/29(土): 新たな地域振興の潮流「スマートベニュー®」とは(岐阜協立大学)	
5	10/30(日): 宇宙天気予報と太陽観測(京都大学)	
6	11/5(土): 飛山濃水の文学(岐阜大学)	
7	11/6(日): カーボンニュートラルと我々の暮らし(中部大学)	
8	11/12(土): <ジェンダー (gender)> の国際学: <ジェンダー> の視点から見える世界(文教大学)	
9	11/13(日): 多文化共生とコミュニケーション(愛知大学)	
10	11/19(土): 少子高齢化時代の地域コミュニティ(國學院大学)	
11	11/23(水・祝): ドラマや映画を通じて地域に対する理解を深める(慶應義塾大学)	
12	11/26(土): 飛騨山脈の成り立ち2022(信州大学)	
13	11/27(日): 心身両面から健康について考える(岐阜協立大学)	
ふりがな		男・女
氏名		(歳)
住所	〒	
電話番号	— —	
メールアドレス		

その他注意事項

- 定員に達した講座は、申込締切日前でも締め切りますのでご了承ください。
- 複数受講でも受講料等の割引はございません。
- 受講料等は各講座の最初に現金で徴収させていただきます。
- 納入いただいた受講料は原則として返還いたしかねます。
- 記入・入力いただいた個人情報は、「オープンカレッジ in 飛騨」の運営及び新型コロナウイルス感染症対策以外には使用いたしません。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の状況や、天候、講師の都合等により、リモート講義に変更、または日程・講座内容の変更、中止となる場合がございます。予めご了承ください。
- 必ずマスクを着用の上で受講ください。また、体調に不安のある方は受講をお控えください。

〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1
TEL.0577-37-6111
休館日/毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

申込締切:各講座とも開講日の2週間前、または定員に達した場合